

あなたからはじまる、
40%ごみ減量



町田市役所からのお知らせ

Vol.29

発行日：2021年2月17日
発行：町田市環境資源部
問合せ：循環型施設整備課
住所：町田市森野2-2-22
電話：042-724-4384

広報紙「ごみ資源化施設建設NEWS」では、新たな「ごみの資源化施設」に関する情報をみなさまにお届けします。

ごみ資源化施設建設 NEWS

本事業に関する情報は、[町田市](#) [熱回収](#) [現場ホームページ](#)

検索



<熱回収施設等施設整備工事情報>



町田市では、老朽化したごみ処理施設に替わり、町田リサイクル文化センター敷地内に熱回収施設等（名称：町田市バイオエネルギーセンター）の整備を進めています。

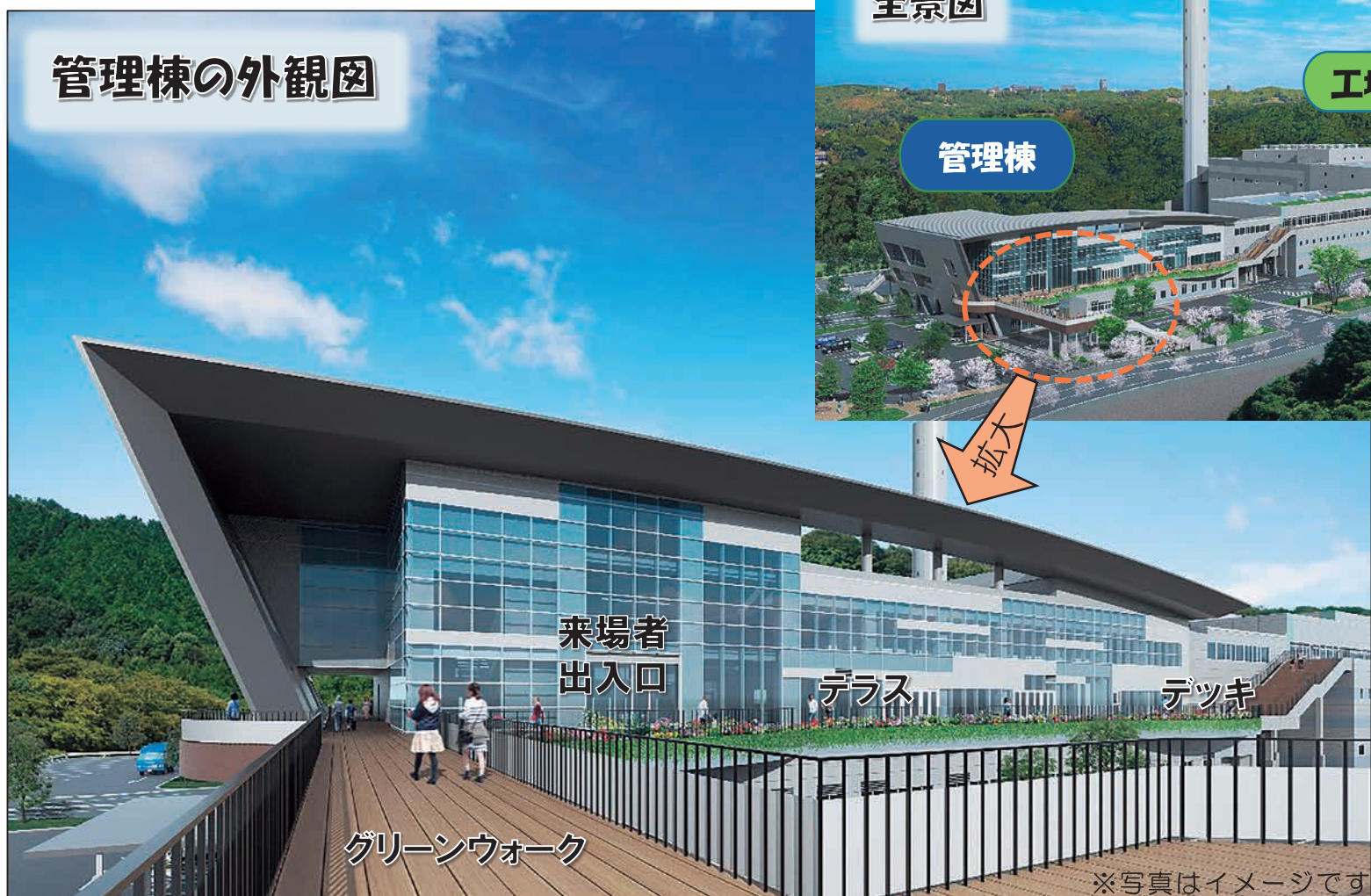
現在は、ごみの処理を行う工場棟（ごみ焼却施設、バイオガス化施設、不燃・粗大ごみ処理施設等）と、家具などの再生を行うスペースや施設見学の研修室などを備えた管理棟の建設工事を行っています。

2022年1月の稼働開始に向けて、順調に工事が進んでいます。

町田市バイオエネルギーセンターの玄関口をご紹介します！

この外観図は、新しい管理棟への来場者出入口（2階）を眺めた工事完了後のイメージ図になります。

現在、来場者出入口と管理棟などを結ぶ通路「グリーンウォーク」を設ける工事を行っています。このグリーンウォークを通ることで、管理棟前の広いテラスや工場棟までつながるデッキを散策することができます。



<ごみ資源化施設建設NEWS>の
バックナンバーや地区連絡会に関する
内容は町田市ホームページでご覧
いただけます。

町田市ホームページ サイト内検索

地区連絡会について知りたい方 ⇒

[ごみ 地区連絡会](#)

検索

過去の建設NEWSをご覧になりたい方 ⇒

[ごみ 建設NEWS](#)

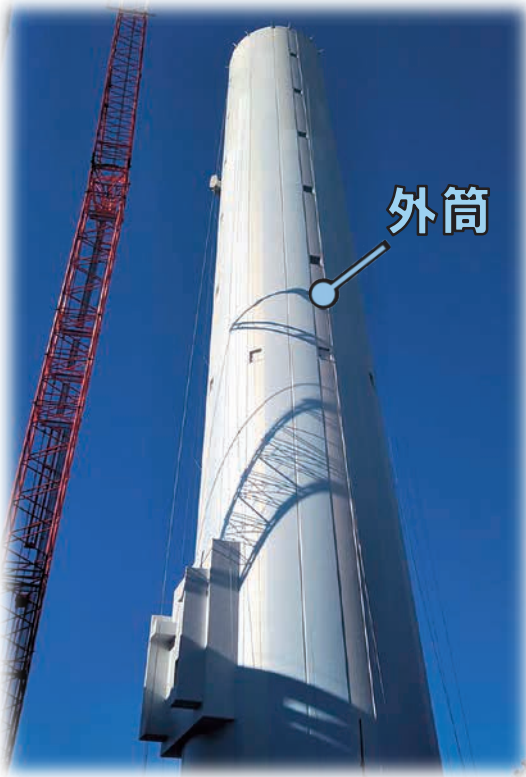
検索

あの太い煙突の中はどうなっているの？

現在、工事を行っている煙突は高さが100m、太さが直径10mもあり、新しい施設のシンボルになります。みなさんから見える煙突は外筒（がいとう）と呼ばれるコンクリート製の筒で、この中を直接排気ガスが通っている訳ではありません。意外と知られていない煙突について、少しだけご紹介します。

～意外と知られていない煙突の中のお話～

みなさんが日頃から目にする煙突の内部には内筒（ないとう）と呼ばれてるものが設置されています。内筒とは排気ガスを通す筒状の管のことであり、焼却炉から発生した焼却灰や有害物質を除去した後のキレイになった排気ガスを大気へ放出する役割を担っています。その他にも煙突内部には、計測器や頂上の航空障害灯などの設備を管理するための階段が設置されています。



煙 突 の 外 側



煙 突 内 部 の 様 子



～煙突の高さを他施設と比べてみました～

町田市バイオエネルギーセンター	⇒	煙突高さ100m	(施設規模258t/日)
浅川清流環境組合（東京都）	⇒	煙突高さ85m	(施設規模228t/日)
ふじみ衛生組合（東京都）	⇒	煙突高さ100m	(施設規模288t/日)
高座清掃施設組合（神奈川県）	⇒	煙突高さ59m	(施設規模245t/日)

※同等の施設規模で比較するため、施設規模を参考に記載しています。施設規模とは1日あたりのごみ焼却量のことを言います。

施設整備は事業の全体スケジュール通りに進んでいます。

(年度)									
2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	～2040
★ 契 約	設計		施設整備工事			★ 町田市バイオエネルギーセンター稼動			
	造成工事					既存工場棟解体工事等			
	旧管理棟等 解体工事								